

KDDI Flex Remote Access

**高機能 RADIUS 認証
ユーザーパスワード変更
操作マニュアル**

Ver.1.1

2017 年 4 月

KDDI 株式会社

1	はじめに	3
2	高機能 RADIUS 認証とは	4
2.1	サービス概要	4
2.2	ID/パスワード表記について	4
3	パスワード変更操作	5
3.1	ユーザ Web 画面	5
3.2	ログイン操作	6
3.3	パスワード変更	7
4	補足説明	8
4.1	パスワード有効期限の通知	8
4.2	初期パスワード	8
4.3	パスワード入力時のエラー	8
	改版履歴	9

1 はじめに

- ※ 本資料に記載されている内容に関しましては、KDDI 株式会社の都合により変更することがある旨をご了承ください。
- ※ 本サービスご利用前に、本資料を必ずお読みください。
- ※ 免責事項・注意事項をご承諾いただけない場合、本サービス利用はお控えください

本資料の一部または全部を「KDDI Flex Remote Access」の利用者もしくは運用者以外に対して開示・配布・譲渡すること、「KDDI Flex Remote Access」以外の利用目的にて用いることを禁じます。

本資料は、「KDDI FRE」高機能RADIUS認証(以下本サービス)をご利用いただく上で最低限の事項のみ記述しております。本サービスは、富士通株式会社 FENICS II ユニバーサルコネクトサービス(以下ユニバーサルコネクト)との連携にてサービス提供する物です。ユニバーサルコネクトにおけるすべての機能が利用できるものではございません。

KDDI は本資料の作成に当たり、サービス提供上問題が発生しないよう、細心の注意を払っておりますが、この資料に記載された内容に準拠した利用をされた場合においても、KDDI はお客さまアプリケーションの接続性を保証するものではありません。

また、本資料中の画面キャプチャなどについては一部開発中画面が含まれていることがあります。すべての画面キャプチャを掲載しておらず、一部省略している場合がございます。省略した画面が存在する場合画面説明に則り操作いただくようお願いいたします。

「KDDI FRE」上でご利用になられるアプリケーションに関する一切の質問は、受け付けることができません。アプリケーションおよびサーバ・ルータなどネットワーク機器に関するお問い合わせは導入ベンダー/メーカーへお問い合わせください。

設定方法・仕様などは、KDDI の都合により、予告なしに変更される可能性がありますのであらかじめご了承ください。なお、問題点・変更点などを発見した場合はお手数ですが KDDI 法人営業担当者までお気付きの点をご連絡ください。今後の資料作成に反映させていただきます。

2 高機能 RADIUS 認証とは

2.1 サービス概要

「KDDI FRE」は、ユニバーサルコネク트의認証機能と連携し、従来の RADIUS カスタマーコントロールでご利用いただけなかった、機能群(高機能 RADIUS 認証)をご提供します。ご利用者さま向けには、自身でパスワード変更を行うインターフェースをご提供します。

パスワード変更を行うためには、以下の URL へアクセスし操作します。

URL: <https://front.fenics.jp/univ/>



パスワード変更は、パソコン、スマートフォンのブラウザよりアクセス可能です。

2.2 ID/パスワード表記について

本サービスをご利用いただくに当たり、従来 KDDI FRE サービスとの差分があります。本サービスの ID 形式は、以下の通りとなります。

【ID形式】

kf**-ID@fnx.*****

① ② ③ ④

- ① 『kf**』で始まる KDDI 指定となる FENICS 企業識別子
 - ② お客さま指定となる利用者 ID 部分=本サービス利用上 FENICS ID もしくは ID と表されず。
 - ③ 『fnx.』KDDI 指定の文字列部分(@の右側)
 - ④ お客さま指定となる Suffix 部分
- 本サービスカスタマーコントロールでご入力管理いただくのは ID 部分となります。

上記②ID 部、④Suffix 部、およびパスワードに関する文字制限は以下の通りです。

	文字数	文字種
上記②ID 部	1~10 文字以内 (①部を含め 15 文字以内)	半角英数小文字 (記号不可)
上記④Suffix(ドメイン)部	2~16 文字 (③部を含め 20 文字以内)	半角英数・小文字 記号は"."のみ
パスワード	1~16 文字	パスワードポリシー定義に準じる(パスワードポリシー定義は後述)

パスワード変更を行う場合は、上記①②部分のみの ID を指定してパスワード設定を行います。

3 パスワード変更操作

パスワード変更は、管理者さまが設定されたパスワードポリシーに基づき設定する必要性があります。

パスワードは、『初期パスワードからの変更』『通常パスワード変更』ともに同一操作にて変更します。

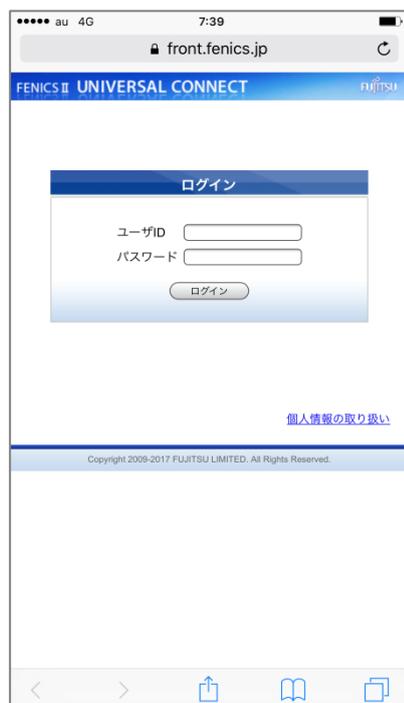
3.1 ユーザ Web 画面

ユーザ Web へのアクセスを行うと以下の画面表示となります。

【パソコンの場合】



【スマートフォンの場合】



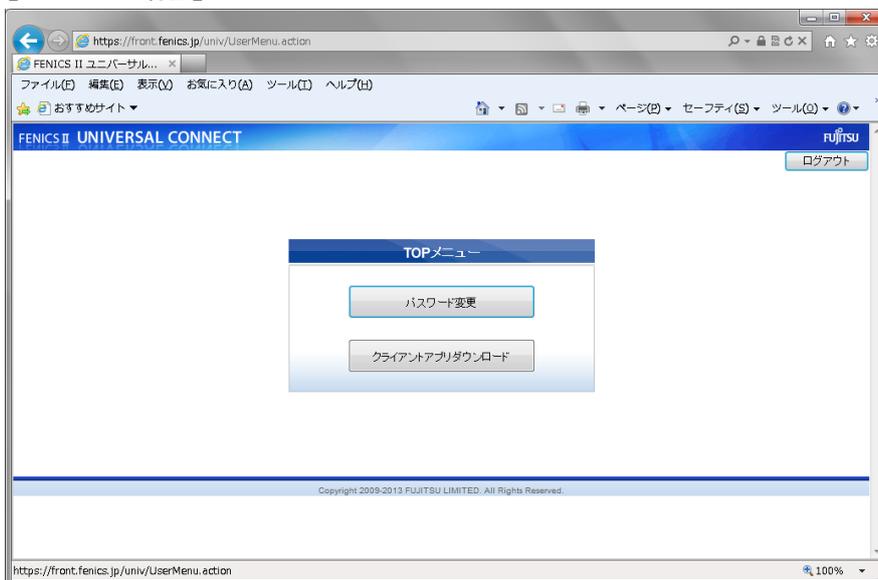
3.2 ログイン操作

上記画面上のユーザ ID 欄には前述の通り『kf**-"ID 部"』のみを入力し、管理者さま指定初期パスワード、もしくは現在利用中パスワードを入力しログインします。

ご利用状況を開くと以下の画面イメージが表示されます。

※クライアントアプリダウンロードは、本サービスでは利用しません。

【パソコンの場合】



【スマートフォンの場合】



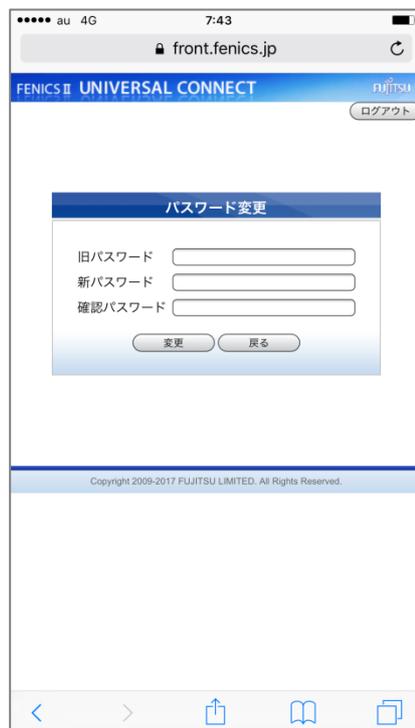
3.3 パスワード変更

パスワード変更をクリックし以下画面が表示されるので旧パスワード入力、新パスワードの入力(確認入力)を行い操作完了します。

【パソコンの場合】



【スマートフォンの場合】



4 補足説明

4.1 パスワード有効期限の通知

パスワード有効期限の通知は、能動的に行われません。ご利用者さまご自身での定期的な変更操作をお願いします。

4.2 初期パスワード

初期パスワードには有効期限設定があります。

管理者さまによるポリシー設定に依存する為、詳細は管理者さまへご確認いただくようお願いいたします。

4.3 パスワード入力時のエラー

ご利用者さまがパスワード変更を実施した場合、エラーにより変更できない場合があります。

エラーの原因として考えられるのは以下の通りです。

表示	内容
旧パスワードが違います。	旧パスワードが異なります。ログイン時に利用したパスワードを旧パスワードに正確にご入力ください
新パスワードと確認用パスワードが異なります。	新パスワードの入力値と確認用入力値が異なります。相互に同じ値をご入力ください。
新パスワードの桁数が不足しています。	新パスワードの文字数不足です。管理者さまから指示されているポリシーに基づき設定してください。
新パスワードの桁数が超過しています。	新パスワードの文字数超過です。管理者さまから指示されているポリシーに基づき設定してください。
新パスワードで使用された文字種がパスワードポリシーの定義に反しています。	新パスワードの設定した文字、記号がポリシーに合致していません。管理者さまから指示されているポリシーに基づき設定してください。

以上

改版履歴

2014年 3月 17日

Ver1.0 リリース

2017年 4月 28日

Ver1.1 文言修正。画像差し替え